

(様式8)

技術等審査に関する質問書

No.	質問内容	回答
01	提出用電子データのデータ形式をご指示いただけますでしょうか。	PDF形式で提出してください。
02	公告には技術提案は提出、A3版1枚とありますが、資料の追加添付は可能でしょうか。不可の場合、プレゼンの時には追加添付可能でしょうか。	技術提案はA3版1枚でまとめて提出してください。プレゼン時のパワーポイント等での追加資料は可とします。
03	II 1.概算見積算定根拠 工期18ヶ月と記載。実質工期は着工2025年7月～2027年3月で21か月。経費は21か月と見てよろしいでしょうか。	経費計算上は工期18ヶ月で見込んでください。 実質工期については、実施設計の検討の中で変動する可能性があり、その場合は経費の変動を見込んだ上で、工事費総額を決定していきます。
04	工事中の電気・上下水道の使用量に関して、経費として見込むのか、ご支給のどちらでしょうか。	経費として見込んでください。
05	専A-4 扉修繕とはどのような工事内容でしょうか。	不具合のある扉の修繕で30枚分を想定しています。
06	工事に関する制約について騒音・振動・粉塵の発生する作業について、作業時間等の制約はあるでしょうか。	日中作業を原則としますが、特に騒音・振動の発生する作業については、今後の協議により作業時間等の制約が必要な場合も想定されます。
07	工事に関する制約についてガレリア等一般来館者の通行のある範囲、及びエレベーターホール等入館者の通行のある範囲について、それぞれ作業時間等の制約はあるでしょうか。	作業時間帯の制約は設けない予定ですが、06と同じく、今後の協議により作業時間等の制約が必要な場合も想定されます。 店舗営業時間帯、事務所階通勤時間帯への配慮は必要です。
08	工事に関する制約について店舗の営業に関連する工事の制約はあるでしょうか。	10:00～20:00が店舗営業時間帯です。24時間営業店舗も1店舗あります。また、店舗床には他用途（日赤、歯科医院）もあり、No.06同様特に騒音・振動については、制約を設ける場合があります。06及び07と同じ

09	共 1-7、1-8 昇降機の改修において、No5+6 又は No.3+4 等隣接する昇降機を同時に停止させることは可能でしょうか。	同時停止は可能ですが、作業場止むを得ない場合に限りです。
10	工事用事務所のスペースは空テナントの使用が可能でしょうか。 有償支給の場合は費用をご教示ください。	別途協議させていただきます
11	工事用電気及び給排水は、本設を無償支給と考えてよろしいでしょうか。	本設の仕様は可能ですが、使用料は有償と考えてください。
12	法的対応の要否 今回の工事内容は、全て確認申請に係らない内容と考えてよろしいでしょうか。	よろしい
13	法的対応の要否 工事期間中における避難経路の確保や間仕切の設置対応などは必要でしょうか。	避難経路の確保は必要ですので、実施設計段階の仮設計画検討において部分的に仮設間仕切の設置が必要になる可能性があります。
14	アスベスト含有の有無が不明なため、上記の撤去にかかる費用は、基本設計書の概算金額対象外と考えてよろしいでしょうか。費用計上が必要な場合は調査結果をお示しください。	アスベストの撤去費用は概算金額対象外です。今後の調査により撤去費用が発生する場合は、協議事項とします。
15	ガレリア北側 1～2F の階段部分 (W=2400) の中央部に W=1200 程度の足場の仮設を計画しています。(両サイド W=600 のみ通行可) 避難経路としての制約は無しと考えてよろしいでしょうか。	よろしい。 但し、工事中の 9 階以上の事務所からの避難経路を階段-C, D にて確保する。
16	天井下地仕上げ撤去範囲について下記のうちどちらが正かご教示ください。 ①【仕上表】 3～7 階ほぼすべての室にて天井撤去 ②【プロット図】 3F：専 3-14 で天井解体復旧、専 A-3・共 1-1・ 共 1-5 で天井修繕となっています。 4F：専 3-14 で天井解体復旧、専 A-3 で天井修繕 他階：天井解体復旧がありません。	① を正とお考え下さい。 ① の仕上げ表は全体を包含し ② はその一部について記載したものです

17	Ⅲ-1 2.大ホールの音響設計について 改修後の性能評価について、施工者側 での測定試験が必要であれば、測定ポ イントなど必要な内容をご教示くださ い。(例：Ⅶ 1.音響調査報告書と同 内容の測定が必要、など)	改修後の音響測定は設計監理の一 貫として設計サイドで行いますの で、施工者側での測定は不要で す。
----	--	--